



Silk Central 17.5

リリースノート

Micro Focus
The Lawn
22-30 Old Bath Road
Newbury, Berkshire RG14 1QN
UK
<http://www.microfocus.com>

Copyright © Micro Focus 2004-2016. All rights reserved.

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ及び Silk Central は Micro Focus IP Development Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2016-11-09

目次

Silk Central 17.5 リリース ノート	4
Silk Central 17.5 の新機能	5
モバイル デバイスのテスト	5
ライブラリ ツリーでのキーボード操作と複数選択のサポート	6
使用技術の更新	7
Microsoft SQL Server 2016 のサポート	7
NUnit 3.x のサポート	7
BIRT Report Designer 4.6	7
システム要件および前提条件	8
Micro Focus へのお問い合わせ	10
Micro Focus SupportLine が必要とする情報	10
テスト済みおよびサポートされているソフトウェア	11
サポートの終了	13
予定されているサポートの終了	14

Silk Central 17.5 リリースノート

バージョン 17.5

2016年11月

以下の注記には、ヘルプには記載されていない重要な情報が含まれている場合があります。注記にはすべて目を通してください。

インストール、デプロイメント、およびライセンス管理に関する情報については、『[Silk Central インストールヘルプ](#)』を参照してください。

さらに支援が必要な場合は、[カスタマーケア](#) にアクセスしてください。

Silk Central 17.5 の新機能

Silk Central 17.5 では、大幅な機能拡張と変更が導入されました。

モバイル デバイスのテスト

Silk Central 17.5 では、テスト プロセスにモバイル デバイスを組み込むことにより、近年増加してきたマルチプラットフォーム テストの要求にこたえることができるようになりました。

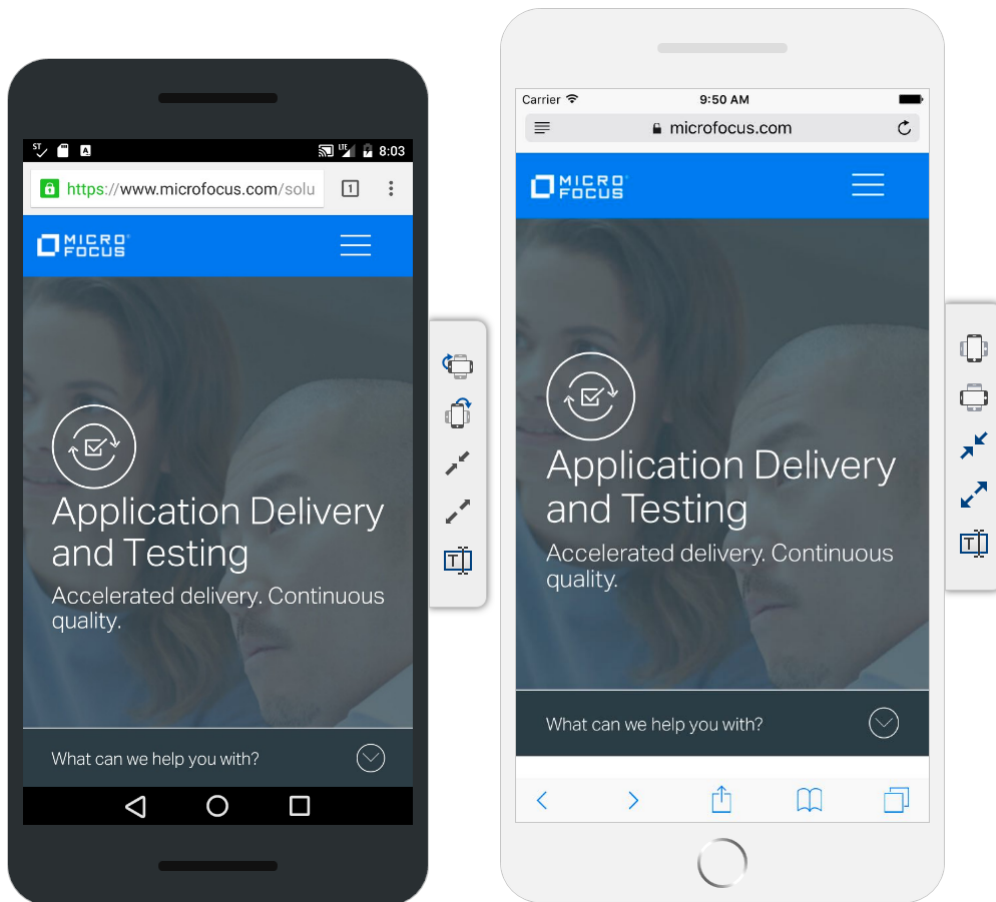
デバイス プロバイダに接続された物理モバイル デバイスや、インストールされたエミュレータやシミュレータを、テスト担当者やテスト計画で利用可能にすることができます。その後、手動テストと自動テストを、これらのモバイル デバイス上で直接実行できます。

主な機能：

- Android および iOS のサポート
- 物理デバイス、エミュレータ、シミュレータのサポート
- デバイス プロバイダによるラボ規模のモバイル デバイスの共有（デスク上の物理デバイスが不要に）
- ライブ ビューでの手動テスト実行とモバイル デバイスの操作
- Silk Test のさまざまな機能を利用したモバイル デバイス上の自動テスト実行

制限事項：

- 物理 iOS デバイスでは、外部キーボードはサポートされません。デバイスのオンスクリーン キーボードを代わりに使用してください。
- iOS シミュレータ上で IME を使用してマルチバイト文字を入力する場合、オンスクリーン キーボード上に入力する文字が存在している必要があります。たとえば、「日本語 - ローマ字」キーボードを使用すると、ほとんどの日本語の文字をローマ字で入力できません。外部キーボードが正しく機能しない場合は、デバイスのオンスクリーン キーボードを代わりに使用してください。
- すべての iOS デバイス上で、ブラウザ セッション内にネイティブ ダイアログが表示された場合に、デバイスが利用できなくなることがあります。テストを続行するには、デバイス ストリームを閉じて、開始しなおしてください。
- すべての iOS デバイス上で、ホーム ボタンは機能しません。



ライブラリ ツリーでのキーボード操作と複数選択のサポート

ライブラリ ツリーで、キーボード操作と複数選択がサポートされるようになりました。

選択したノードでは、以下のアクションを実行できます。

キー	アクション
Up	選択項目を上に移動
Down	選択項目を下に移動
Right	要素を展開
Left	要素を折りたたみ
F2	要素を編集
Ctrl+C	要素をコピー
Ctrl+X	要素を切り取り
Ctrl+V	要素を貼り付け
Del	要素を削除
クリック	要素を選択して、現在の要素として設定
Ctrl + クリック	クリックした要素の選択状況の切り替え、または他の要素をクリックして選択項目への追加/削除
Shift + クリック	現在の選択要素から新規選択要素までの範囲の選択

キー	アクション
Shift+Up	上の要素を選択
Shift+Down	下の要素を選択

使用技術の更新

Microsoft SQL Server 2016 のサポート

Silk Central 17.5 は、Microsoft SQL Server 2016 をサポートするようになりました。

NUnit 3.x のサポート

Silk Central 17.5 は、NUnit 3.x フレームワークに基づいた単体テストの実行をサポートするようになりました。

BIRT Report Designer 4.6

Silk Central に同梱された BIRT Report Designer がバージョン 4.6 にアップグレードされました。



注: 統合した BIRT ランタイムのバージョンは変わりません。

システム要件および前提条件

Silk Central の最適なパフォーマンスのために、このセクションで概要を説明する構成をお勧めします。自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。

サーバー システムの要件

システム領域	要件
CPU	Intel Core i5、またはより高性能な CPU
メモリ	最低 6 GB
空きディスク容量	最低 30 GB、データベース サーバーを除く
ネットワーク	100 Mbit
オペレーティング システム、 データベース管理システム、 Web サーバー	テスト済みおよびサポートされているソフトウェア を参照してください。
電源供給	停電時のリスクを減少するため、すべての環境に対する無停電電源装置 (UPS)

追加するインスタンスごとに、最低 10 GB の追加のディスク容量と、次の最低メモリが必要になります。

- フロントエンド サーバー : 500 MB
- アプリケーション サーバー : 300 MB
- チャート サーバー : 200 MB

作業内容に応じて、これらの値はより高くなる可能性があります。

Silk Central の最適な構成の詳細については、テクニカル サポートまたはテクニカル アカウント チームに問い合わせてください。

実行サーバーの要件

実行サーバーに対する実際の要件と前提条件は、テスト対象アプリケーション (AUT) やテストのタイプに依存します。

負荷テストについては、Silk Performer の環境要件を参照してください。最小限の構成での負荷テストは、不正確な結果につながります。

機能テストについては、Silk Test の環境要件を参照してください。Web ブラウザのリプレイなど、集中的なテストについては、最小 2048 MB のメイン メモリが推奨されます。

Linux 実行サーバーは、Java Runtime Environment (JRE) 8 が必要です。

プロキシ サーバーの要件

Silk Central で Microsoft IIS を使用する場合は、Silk Central をインストールする前に、次の IIS 拡張機能をインストールする必要があります。

- Application Request Routing (ARR)
- URL Rewrite

[IIS Downloads](#) ページから、これらの拡張機能の最新版をダウンロードできます。

仮想化

Silk Central は仮想インフラストラクチャ環境 (VMware vSphere サーバー) での実行がテストされています。

クライアント側のシステム要件

システム領域	要件
プロセッサ	Intel Core i3、またはより高性能な CPU
メモリ	2 GB
Web ブラウザ	<ul style="list-style-type: none">• Google Chrome• Internet Explorer 10 以降 (互換モード以外)• Mozilla Firefox• Microsoft Edge

手動テスト UI は、Java Runtime Environment (JRE) 7 Update 79 以降 が必要です。

Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように、Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマー サポートを受けることができます。高度なトレーニングを積んだスタッフが、お客様の質問にできる限り迅速かつ専門的にお答えします。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを supportline@microfocus.com に送信して、Micro Focus SupportLine と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus SupportLine では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

Micro Focus SupportLine が必要とする情報

Micro Focus SupportLine をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus SupportLine はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- お客様のシリアル番号

これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

テスト済みおよびサポートされているソフトウェア

このセクションでは、Silk Central 17.5 がテストされたソフトウェア、および Silk Central がサポートするソフトウェアの一覧を示します。

サポートするオペレーティング システム

- Microsoft Windows Server 2008 R2 サービス パック 1 64 ビット
- Microsoft Windows Server 2012
- Microsoft Windows Server 2012 R2
- Microsoft Windows 7 32 ビット/64 ビット サービス パック 1 (実行サーバー)
- Microsoft Windows 8 32 ビット/64 ビット (実行サーバー)
- Microsoft Windows 8.1 32 ビット/64 ビット (実行サーバー)
- Microsoft Windows 10 (実行サーバー)
- Android 4.4、5、5.1、6.0、7.0 (モバイル デバイスのテスト)
- iOS 8.1、8.2、8.3、8.4、9.0、9.1、9.2、9.3 (モバイル デバイスのテスト)

 **重要:** 「[Windows での汎用の C ランタイムの更新プログラム](#)」は、すべての Microsoft Windows オペレーティング システムで必要です。

サポートする Linux オペレーティング システム

Silk Central は、Linux オペレーティング システムを実行サーバーに限りサポートします。

- Debian
- Redhat Enterprise Linux
- Suse Linux
- Ubuntu

サポートする Web ブラウザ

- Google Chrome
- Internet Explorer 10 以降 (互換モード以外)
- Mozilla Firefox
- Microsoft Edge

サポートする Web サーバー

- IIS 7 32 ビット/64 ビット
- IIS 8 32 ビット/64 ビット

サポートするデータベース管理システム

- Microsoft SQL Server 2012 サービス パック 2
- Microsoft SQL Server 2014 サービス パック 1
- Microsoft SQL Server 2016
- Oracle 11g (バージョン 11.2.0.4)
- Oracle 12c (バージョン 12.1.0.2)

サポートする統合された Micro Focus ソフトウェア

- AccuRev 6.2
- Caliber 11.4、11.5
- Silk Performer 17.0、17.5
- Silk Test 17.0、17.5
- StarTeam 15.x、16.0
- Silk TestPartner 6.3

サポートする統合されたサードパーティ ソフトウェア

- Apache Commons Virtual File System (VFS)
- Atlassian JIRA 5、6、7
- Atlassian JIRA Agile 6、7
- Bugzilla 4.4.12、5.0.3
- CA Agile Central
- Git 2.10.2
- IBM Rational ClearQuest 8.0
- IBM Rational DOORS 9.5、9.6
- IBM Rational DOORS Next Generation 6.0
- IBM Rational RequisitePro 7.1.3、7.1.4
- JUnit 4.11 以降
- Microsoft Office Excel (.xlsx) (テストと要件のインポート用)
- Microsoft Office Word (.doc、.docx) (要件のインポート用)
- Microsoft Visual Studio/Visual Studio Test Agent 2010、2012、2013、2015
- NUnit 2.6.4、3.4.1
- SAP Solution Manager 7.1
- Subversion 1.9
- Team Foundation Server 2010、2012、2013、2015
- VersionOne Enterprise Edition
- VMware vCloud Director 5.5

サポートの終了

このトピックでは、Silk Central 17.5 ではサポートされなくなる機能を示します。

Microsoft SQL Server 2008

Microsoft SQL Server 2008 は、Silk Central 17.5 ではサポートされません。

予定されているサポートの終了

このセクションでは、将来のリリースではサポートされなくなる予定の Silk Central の機能を示します。

IBM Rational RequisitePro

将来のリリースでは、IBM Rational RequisitePro はサポートされなくなる予定です。

IBM Rational DOORS

将来のリリースでは、IBM Rational DOORS はサポートされなくなる予定です。その代わりに、Silk Central は IBM Rational DOORS Next Generation をサポートするようになりました。

VMware vCloud

将来のリリースでは、VMware vCloud はサポートされなくなる予定です。